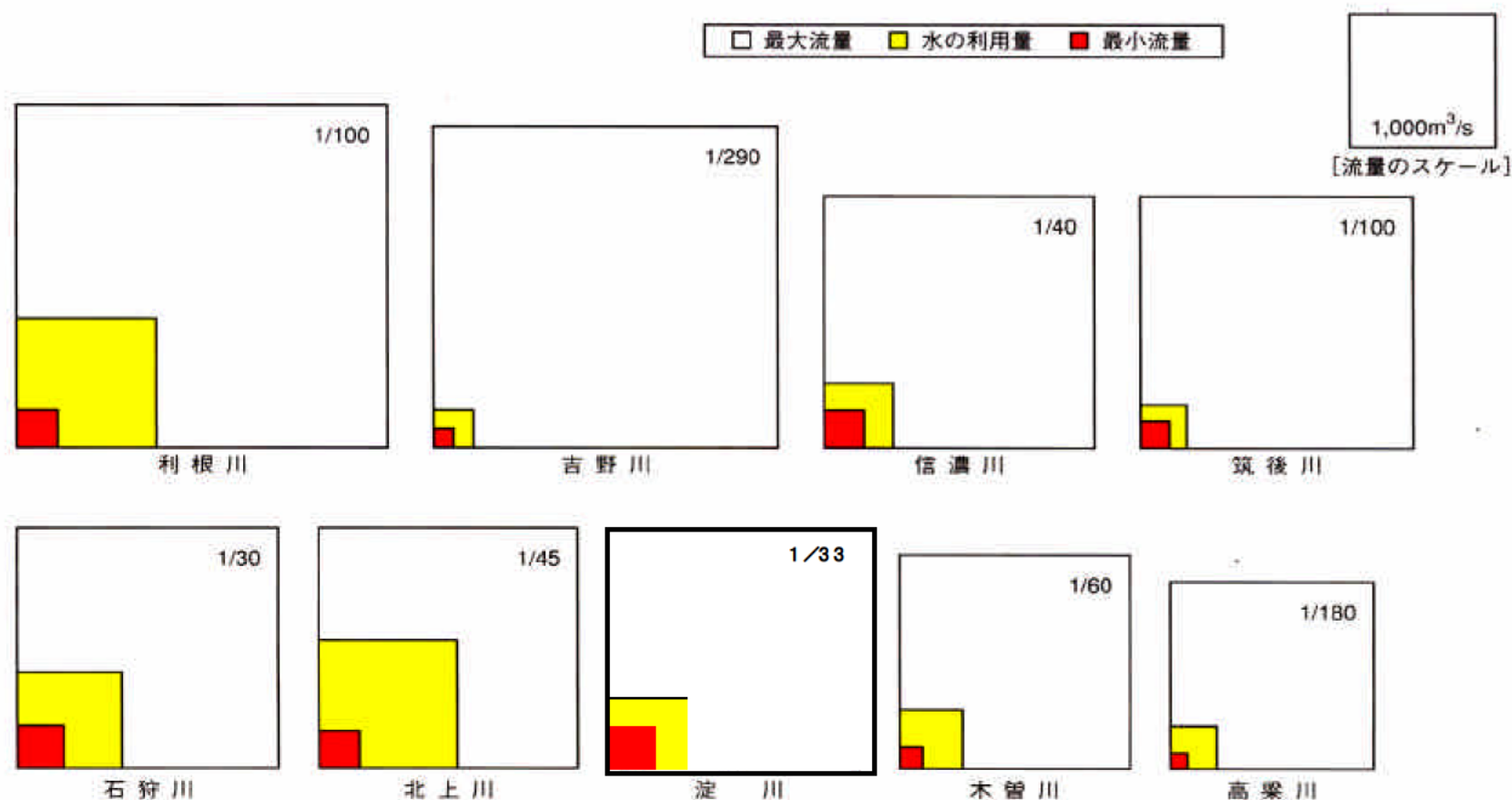


1. 水利用の現状

最大流量・最小流量および水の利用



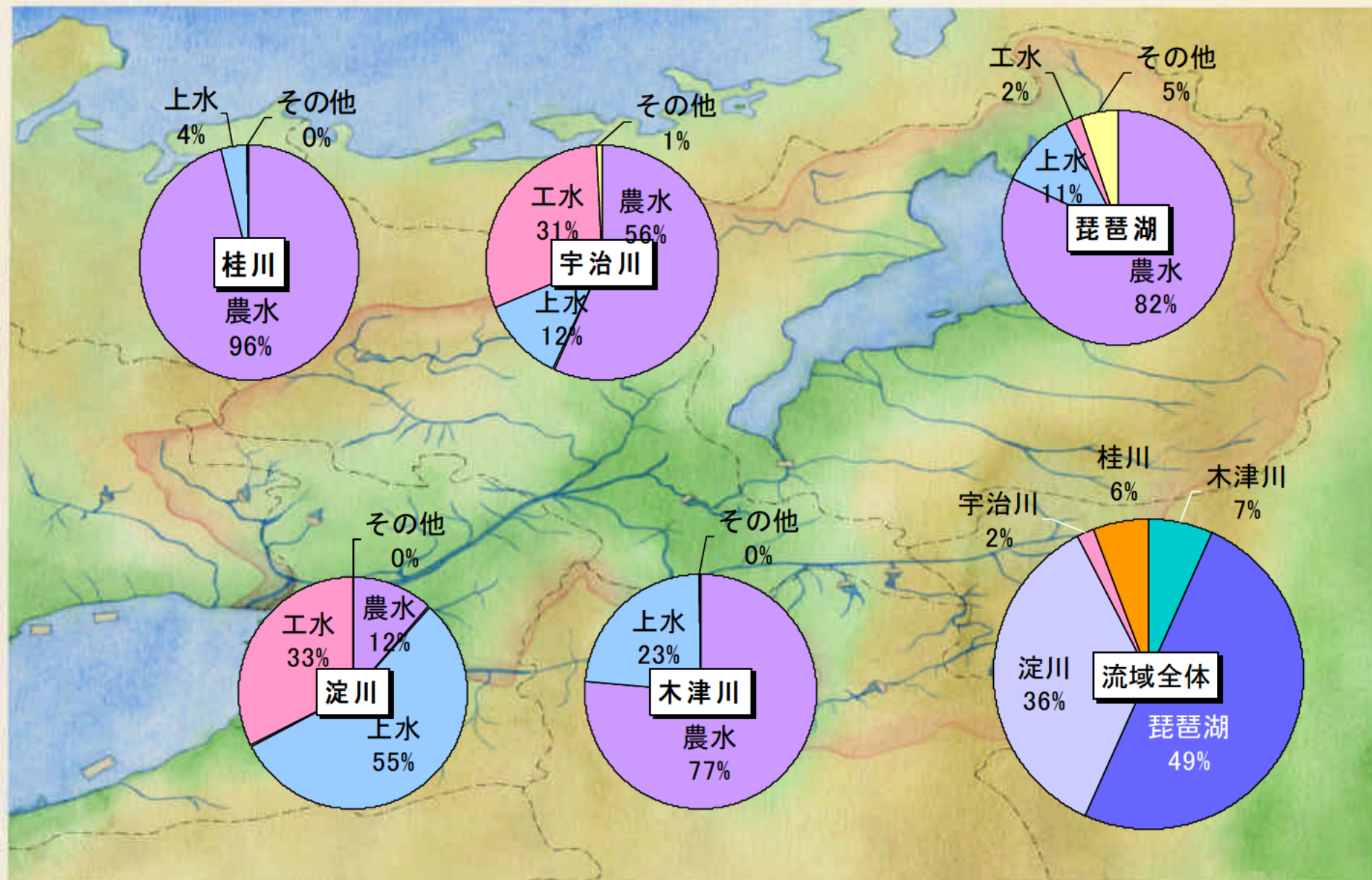
※枠内の数字は、最大流量と最小流量の比率（最小流量／最大流量）。

※水の利用は、暫定水利権も含めた全水利権量。

但し、淀川については、琵琶湖周辺域の水利用分は除く。

※資料：流量年表（S 5 9～H 5）及び水利権台帳（H 5 末）より作成。

1. 水利用の現状

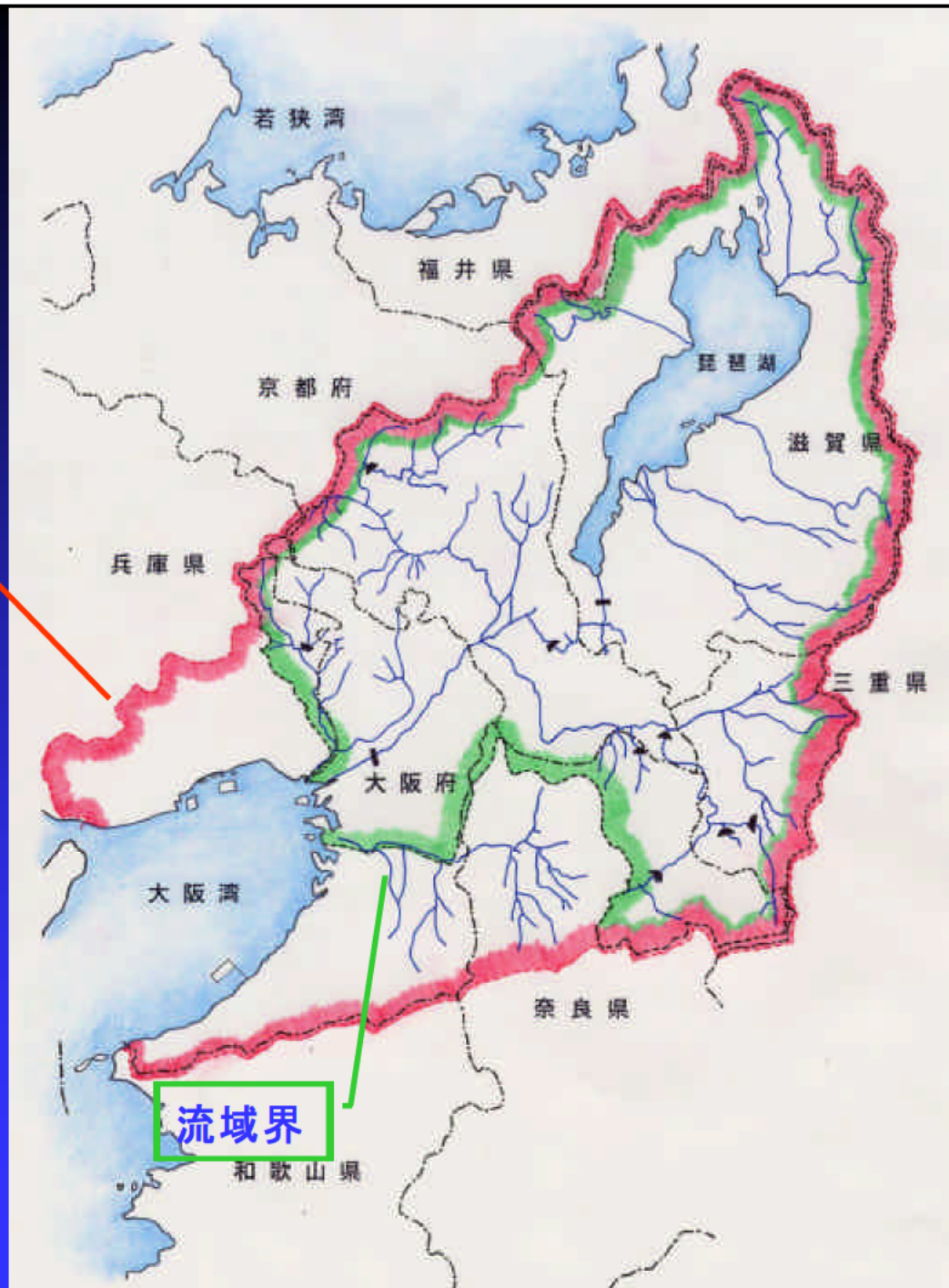


3. 水道用水

3.1 水道用水供給区域

水供給区域

流域界



5. 水循環

5.2 用途別取・排水量



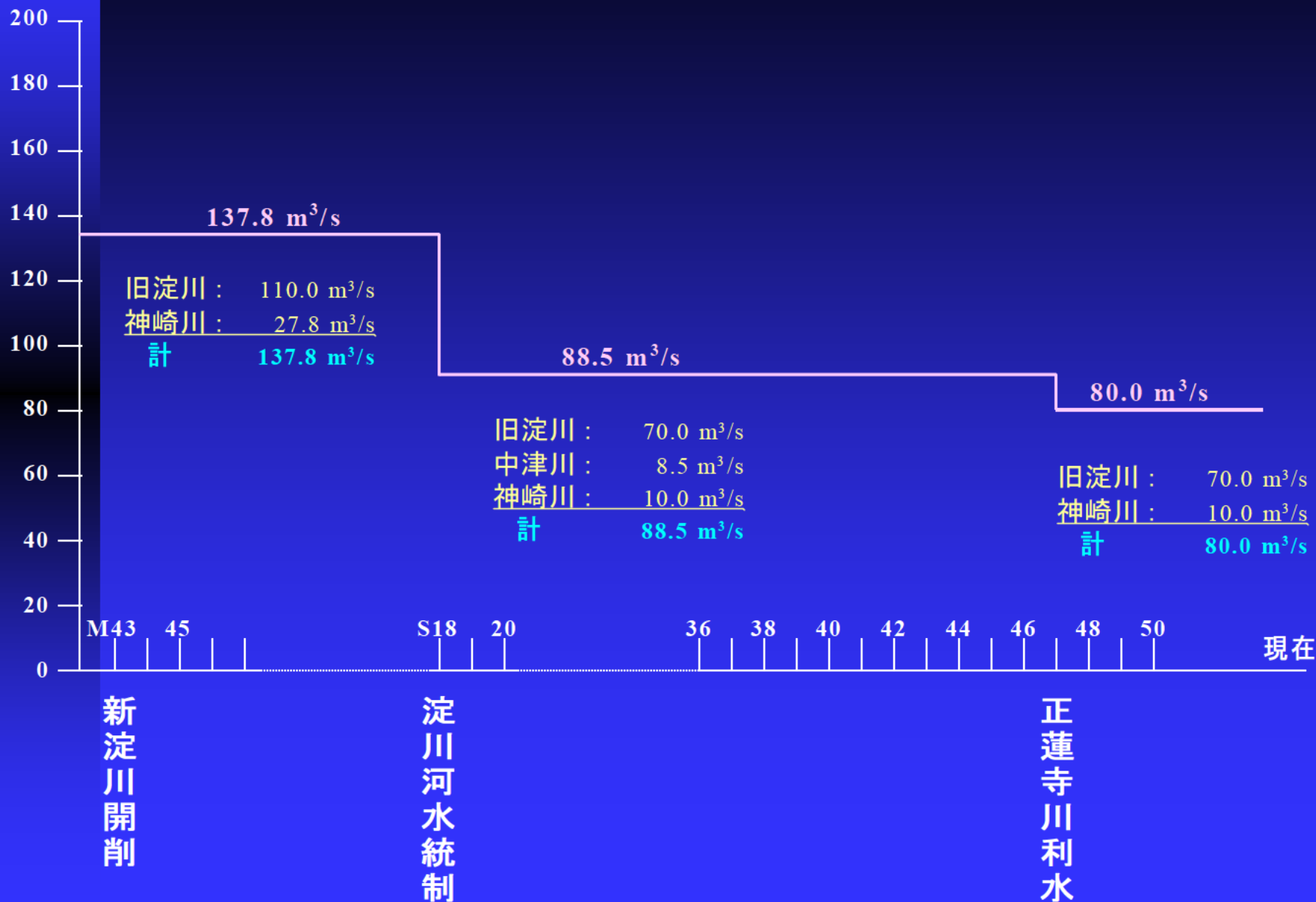
1. 正常流量

淀川の維持用水の起源は、淀川改良工事によって新川が開削され、旧淀川と神崎川の旧派川での舟運のための水保維持等のため、旧淀川 $110 \text{ m}^3/\text{s}$ 、神崎川 $27.8 \text{ m}^3/\text{s}$ を確保する計画が始まりました。

その後、社会状況の変化や施設の建設により、現在では約 $80 \text{ m}^3/\text{s}$ の水量を確保しています。

1. 正常流量

維持流量(m³/s)



2. 施設の操作

低水の管理は、施設の操作規則を遵守して実施されています。とくに、水利用上重要な位置付けのある三川合流点下流に対して、維持流量、都市用水、農業用水の水量の確保を図るため、**瀬田川洗堰**を主とする施設によって対応しています。さらに、**淀川大堰**の操作によって派川の維持流量の確保と取水位の維持を図っています。

2. 水資源開発施設

直轄 公団施設として、すでに完成している施設として、天ヶ瀬ダム、琵琶湖開発、日吉ダム、室生ダム、青蓮寺ダム、高山ダム、比奈知ダム、布目ダム、淀川大堰、正蓮寺川利水の10事業があります。

2. 水資源開発施設

2. 1 完成施設

①天ヶ瀬ダム



天ヶ瀬ダム

開発量 $0.300\text{m}^3/\text{s}$

【水道用水】
京都府 — $0.300\text{m}^3/\text{s}$

2. 水資源開発施設

2. 1 完成施設

②琵琶湖開発

琵琶湖開発

開発量 40.000m³/s

【水道用水】

※¹
阪神水道

尼崎市

伊丹市

西宮市

大阪府

大阪市

守口市

枚方市

30.169m³/s

【工業用水】

大阪府

※²
大阪臨海

伊丹市

尼崎市

西宮市

神戸市

9.831m³/s

※¹…阪神水道企業団

※²…大阪臨海工業用水道企業団

